

令和2年度第1回教育研究評議会議事要録

日 時	令和2年4月15日（水）13時30分～16時16分
場 所	峰ヶ丘講堂
出席者	石田学長，藤井理事，池田理事，夏秋理事，佐藤理事，鈴木理事 藤原地域デザイン科学部長，杉山評議員 佐々木国際学部長，田巻評議員 小宮共同教育学部長，天沼評議員 横田工学部長，長谷川評議員 齋藤農学部長，山根評議員 川田地域創生科学研究科長，橋本基盤教育センター長，塚本副学部長
陪 席	溝口監事，堀監事，松金学長特別補佐，吉澤学長特別補佐

議事に先立ち，3月14日にご逝去された茅野前理事に対して出席者一同が黙祷を捧げ，謹んでご冥福をお祈りした。

続いて，学長から，参考資料に基づき，4月1日付けで着任した事務系幹部職員及び新たに評議員となった者の紹介並びに令和2年度における理事等の担当業務について説明があり，今年度の議事運営にあたっての挨拶と協力依頼があった。

次に，令和元年度第13回の教育研究評議会議事要録（案）を確認し，原案のとおり承認した。

[議 題]

1. 学生の懲戒（案）について

資料1

農学部長から，資料1-1に基づき，学生の懲戒（案）について説明があり，審議の結果，原案のとおり承認した。

なお，当初の行為が教育的指導に相当するといった説明は適切とはいえず，他大学の事例や前例に倣うこととはせず，今後，宇都宮大学として状況に応じて判断することが必要である旨意見があった。

続いて，共同教育学部長から，資料1-2に基づき，学生の懲戒（案）について説明があり，審議の結果，原案のとおり承認した。

2. 教育研究評議会から選出する会議委員について

資料2

学長から，資料2に基づき，教育研究評議会から選出する会議委員について，各学部から選出された評議員を学長選考会議委員に選出したい旨提案があり，審議の結果，承認した。

3. 新型コロナウイルス感染症対策への対応について

資料3

学長，池田理事，夏秋理事及び佐藤理事から，資料3及び机上配付資料に基づき，新型コロナウイルス感染症対策への対応について説明があり，審議の結果，資料の一部を修正し，授業及びメディア講義に関する事項並びに緊急事態宣言を受けた地域からの通学・通勤に関する事項をとりまとめ，学生及び教職員宛に周知することとした。

また，緊急事態宣言を受けた地域への出張は自粛することとし，本学の対応方針へ記載することとした。

なお，学外者との打合せ等については，できる限りオンラインで行うこととし，学外者が来校する場合は，3密を避ける等の対応を徹底してほしい旨説明があった。

続いて，学長から，メディア講義の方法について，moodleを使用するよう進めてきたが，容量に問題があり，moodleに代わりC-Learningを活用していくことについて説明があった。

なお，C-Learningについては，永続的に使用することを検討しているが，群馬大学がmoodleを使用していることから，共同教育学部については両大学間の調整が必要なため，moodleの取扱いについては検討していくこととした。

学長及び池田理事から，office365 (Teams) の活用について説明があり，使用方法について

は今後周知することとし、学内会議については、Teamsを使用することとした。

なお、打合せ等でzoomを使用する際は、情報漏洩のリスクを判断したうえで使用してほしい旨説明があった。

池田理事から、授業評価アンケート及びベストレクチャー賞の実施方法については、教務委員会において検討予定である旨説明があった。

また、ネット環境に対応できない学生がいた場合は、特例を設け、許可制としたうえで学内において講義を受講することについて検討している旨説明があった。

夏秋理事から、教員が在宅勤務の場合、職員webが確認できないため、学外でも確認可能なメディア講義ポータルサイトを作成したことについて報告があった。

[報告事項]

1. 令和2年度宇都宮大学入学者選抜実施結果について

資料4

池田理事から、資料4に基づき、令和2年度宇都宮大学入学者選抜実施結果について報告があった。

2. 令和元年度各学部外部評価結果について

資料5

各学部長から、資料5に基づき、令和元年度各学部外部評価結果について報告があった。

以 上